

# 中学校数学科

## 第3学年

### 4 関数 $y = ax^2$

[知識・技能の習得を図る問題]

[解答例]

\_\_\_\_\_ 中学校

\_\_\_\_\_ 年 組 号 氏名

## ■練習問題①

1

- (1) 4倍, 9倍になる。

【ポイント】

$x$	0	1	2	3
$y$	0	5	20	45

表の値を見てみると,  $x$ の値を2倍, 3倍すると,  $y$ の値は4倍, 9倍になっているね。

- (2)
- $y = 5x^2$

【ポイント】  
 (1)より,  $y$ は $x$ の2乗に比例していることが分かるね。  
 $x^2$ の値を5倍すると $y$ の値になっているので, 比例定数は5だね。  
 よって, 求める式は $y = 5x^2$ になるね。

- (3) 6秒後

【ポイント】  
 (2)より,  $x$ と $y$ との関係を表す式は,  $y = 5x^2$ だから,  
 これに,  $y = 180$ を代入すると,  

$$180 = 5x^2$$

$$5x^2 = 180$$

$$x^2 = 36$$

$$x = \pm 6$$
 $x \geq 0$  だから,  $x = 6$ になるね。

2

- (1)
- $y = 2x^2$

【ポイント】  
 比例定数を $a$ とすると, 求める式は $y = ax^2$ と表せるね。  
 これに,  $x = 3, y = 18$ を代入して,  $a$ の値を求めるといいよ。  

$$18 = a \times 3^2$$

$$9a = 18$$

$$a = 2$$
 よって,  $y = 2x^2$ になるね。

- (2)
- $y = -3x^2$

【ポイント】  
 $y = ax^2$ に $x = 2, y = -12$ を代入して, 比例定数 $a$ の値を求めるといいよ。  

$$-12 = a \times 2^2$$

$$4a = -12$$

$$a = -3$$
 よって,  $y = -3x^2$ になるね。

■知識・技能の習得を図る問題[解答] 年 組 号 氏名

■練習問題②

1

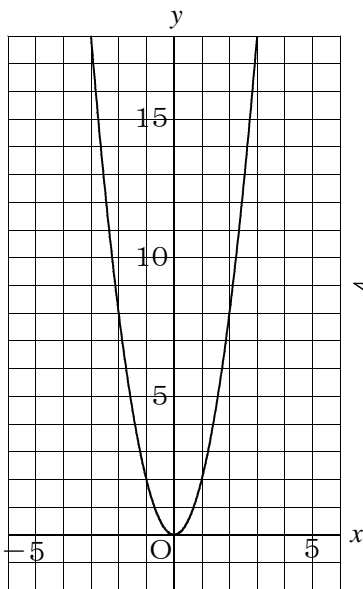
(1)

$x$	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
$y$	...	18	8	2	0	2	8	18	...

【ポイント】

$y = 2x^2$  に、 $x = -3, -2, -1, 0, 1, 2, 3$  を順に代入して、 $y$  の値を求めるといいね。例えば、 $x = -3$  を代入すると、 $y = 2 \times (-3)^2 = 2 \times 9 = 18$  になるね。

(2)



【ポイント】

(1)の表をもとにして、 $x, y$  の値の組を座標とする点をとってあげばいいね。関数  $y = 2x^2$  のように  $y$  軸を対称の軸として限りなく伸びた曲線を、放物線ということも知っておこうね。

(3) ア  $y$  軸 イ 上

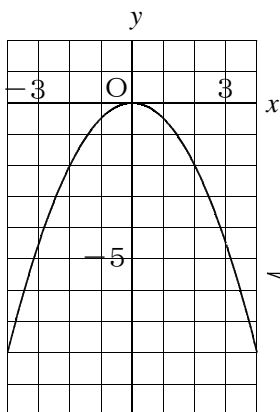
2

(1)

$x$	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
$y$	...	$-\frac{9}{2}$	-2	$-\frac{1}{2}$	0	$-\frac{1}{2}$	-2	$-\frac{9}{2}$	...

(-4.5)                  (-0.5)                  (-0.5)                  (-4.5)

(2)



【ポイント】

$y = -\frac{1}{2}x^2$  に、 $x = -3, -2, -1, 0, 1, 2, 3$  を順に代入して、 $y$  の値を求めたらいいね。例えば、 $x = -3$  を代入すると、 $y = -\frac{1}{2} \times (-3)^2 = -\frac{9}{2}$  になるね。

【ポイント】

(1)の表をもとにして、 $x, y$  の値の組を座標とする点を取り、グラフをかけばいいね。

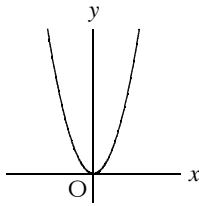
(3) ア  $y$  軸 イ 原点

■知識・技能の習得を図る問題[解答] 年 組 号 氏名

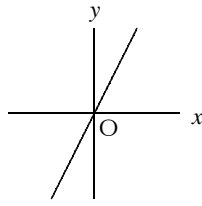
■練習問題③

1

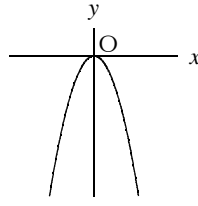
ア  $y = 2x^2$



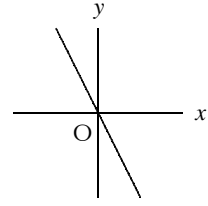
イ  $y = 2x$



ウ  $y = -2x^2$



エ  $y = -2x$



(1) ア, イ, ウ, エ

【ポイント】

$y = ax$  のグラフと関数  $y = ax^2$  のグラフは、 $a$  が 0 以外のどんな値でも、原点を通るね。

(2) ウ

【ポイント】

アは、 $x$  がどんな値をとっても、 $y \geq 0$  になるね。イは  $x \geq 0$  の範囲で、エは  $x \leq 0$  の範囲で、それぞれ  $y \geq 0$  になるね。ウは、 $x$  がどんな値をとっても、 $y \leq 0$  になるね。

(3) イ, ウ

【ポイント】

$x$  の値が増加するとき、次のことがいえる。

アは、 $x \leq 0$  の範囲で  $y$  の値は減少し、 $x \geq 0$  の範囲で増加する。

イは、常に  $y$  の値は増加する。

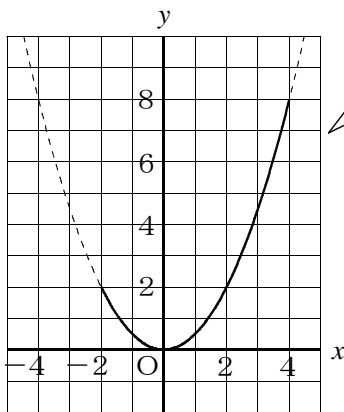
(4) ア, イ

ウは、 $x \leq 0$  の範囲で  $y$  の値は増加し、 $x \geq 0$  の範囲で減少する。

エは、常に  $y$  の値は減少する。

2

(1)



【ポイント】

$y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフの  $-2 \leq x \leq 4$  の部分は実線でかき、それ以外の部分は破線でかくか、あるいはかかなくてもいいよ。

(2)  $0 \leq y \leq 8$

【ポイント】

(1) のグラフより、 $-2 \leq x \leq 0$  では、 $y$  の値は 2 から 0 まで減少し、 $0 \leq x \leq 4$  では、 $y$  の値は 0 から 8 まで増加するから、 $y$  の変域は  $0 \leq y \leq 8$  になるね。

(3)  $2 \leq y \leq 8$

【ポイント】

(1) のグラフより、 $2 \leq x \leq 4$  では、 $y$  の値は 2 から 8 まで増加するから、 $y$  の変域は  $2 \leq y \leq 8$  になるね。

## ■練習問題④

1

(1) 24

【ポイント】

関数  $y = 3x^2$  について、

$$x = 1 \text{ のとき, } y = 3 \times 1^2 = 3$$

$$x = 3 \text{ のとき, } y = 3 \times 3^2 = 27$$

よって、 $x$  が 1 から 3 まで増加するときの  $y$  の増加量は、3 から 27 まで増加するから、 $y$  の増加量は、 $27 - 3 = 24$  になるね。

(2) 12

【ポイント】

関数  $y = 3x^2$  について、

$$x = 1 \text{ のとき, } y = 3 \times 1^2 = 3$$

$$x = 3 \text{ のとき, } y = 3 \times 3^2 = 27$$

よって、 $x$  が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合は、

$$\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{27 - 3}{3 - 1} = \frac{24}{2} = 12 \text{ になるね。}$$

(3) -12

【ポイント】

関数  $y = 3x^2$  について、

$$x = -3 \text{ のとき, } y = 3 \times (-3)^2 = 27$$

$$x = -1 \text{ のとき, } y = 3 \times (-1)^2 = 3$$

よって、 $x$  が -3 から -1 まで増加するときの変化の割合は、

$$\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{3 - 27}{-1 - (-3)} = \frac{-24}{2} = -12 \text{ になるね。}$$

2

(1) -14

【ポイント】

関数  $y = -2x^2$  について、

$$x = 2 \text{ のとき, } y = -2 \times 2^2 = -8$$

$$x = 5 \text{ のとき, } y = -2 \times 5^2 = -50$$

よって、 $x$  が 2 から 5 まで増加するときの変化の割合は、

$$\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{-50 - (-8)}{5 - 2} = \frac{-42}{3} = -14 \text{ になるね。}$$

(2) 16

【ポイント】

関数  $y = -2x^2$  について、

$$x = -5 \text{ のとき, } y = -2 \times (-5)^2 = -50$$

$$x = -3 \text{ のとき, } y = -2 \times (-3)^2 = -18$$

よって、 $x$  が -5 から -3 まで増加するときの変化の割合は、

$$\frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{-18 - (-50)}{-3 - (-5)} = \frac{32}{2} = 16 \text{ になるね。}$$